



Gowin YunYuan ソフトウェア リリースノート

RN100-1.9.3.01BetaJ, 2020-01-16

著作権について（2020）

著作権に関する全ての権利は、**Guangdong Gowin Semiconductor Corporation** に留保されています。

何れの団体及び個人も、当社の書面による許可を得ず、本文書の内容の一部もしくは全部を、いかなる視聴覚的、電子的、機械的、複写、録音等の手段によりもしくは形式により、伝搬又は複製をしてはなりません。

免責事項

「GOWINSEMI®」、「LittleBee®」、「Arora®」、及び GOWINSEMI のロゴは、当社により、中国、米国特許商標庁、及びその他の国において登録されています。商標又はサービスマークとして特定されたその他全ての文字やロゴは、www.gowinsemi.com.cn において記載されているそれぞれの権利者に帰属しています。当社は、GOWINSEMI Terms and Conditions of Sale（GOWINSEMI 取引条件）に規定されている内容を除き、（明示的か又は黙示的に拘わらず）いかなる保証もせず、また、知的財産権や材料の使用によりあなたのハードウェア、ソフトウェア、データ、又は財産が被った損害についても責任を負いません。本文書における全ての情報は、予備的情報として取り扱われなければなりません。当社は、事前の通知なく、いつでも本文書の内容を変更することができます。本文書を参照する何れの団体及び個人も、最新の文書やエラッタ（不具合情報）については、当社に問い合わせる必要があります。

目次

目次	i
1 本リリースについて	1
2 機能および機能拡張の概要	2
3 サポートされるプラットフォーム	3
4 ポート	4
5 環境変数設定	5
6 ファイル	6
7 既知の問題	7

1 本リリースについて

Gowin YunYuan ソフトウェア V1.9.2.02Beta バージョンの主なリリース内容は次のとおりです。

- デバイスを追加 : GW2A-55C、GW2A-18C、GW2AR-18C ;
- PN を追加 : GW1N-UV4MG132XES、GW1N-UV4MG132XC6/I5、GW1N-UV4MG132XC5/I4、GW1N-LV4MG132XES、GW1N-LV4MG132XC6/I5、GW1N-LV4MG132XC5/I4 ;
- IP を追加 : AHB to APB 32 Bridge、AHB To AHB Sync、AHB To AHB APB Async、AHB Bus Arbiter ;
- IP を更新 : PDM2PCM、Gowin_Flash_controller、Scaler、Gowin_EMPU_M1 ;
- IP 名を変更 : Divider を Fixed Point Divider、Wb_Async_Bridge を WB Async Bridge に変更 ;
- プリミティブを追加 : CLKDIV2 ;
- IP core が GowinSynthesis (デフォルト) と synplifyPro をサポート ;
- GW1NZ-1 デバイスの場合、DP x1、x2、x4、x8、x9 モードの使用を禁止 ;
- GW1N-9 デバイスの場合、DP モードの使用を禁止。

更新された具体的な機能および機能拡張については、2 機能および機能拡張の概要を参照してください。

注記 :

32 ビット OS の場合、GowinSynthesis 合成ツールを使用する必要があります。

2 機能および機能拡張の概要

リリースされた機能は以下のとおりです：

機能	説明
YunYuan ソフトウェア：V1.9.3.01Beta	
機能	<ul style="list-style-type: none">● デバイスを追加：GW2A-55C、GW2A-18C、GW2AR-18C；● PN を追加：GW1N-UV4MG132XES、GW1N-UV4MG132XC6/I5、GW1N-UV4MG132XC5/I4、GW1N-LV4MG132XES、GW1N-LV4MG132XC6/I5、GW1N-LV4MG132XC5/I4；● IP を追加：AHB to APB 32 Bridge、AHB To AHB Sync、AHB To AHB APB Async、AHB Bus Arbiter；● プリミティブを追加：CLKDIV2；● GW1NZ-1 デバイスの場合、DP x1、x2、x4、x8、x9 モードの使用を禁止。● GW1N-9 デバイスの場合、DP モードの使用を禁止。
機能拡張	<ul style="list-style-type: none">● IP を更新：PDM2PCM、Gowin_Flash_controller、Scaler、Gowin_EMPU_M1；● IP 名を変更：Divider を Fixed Point Divider、Wb_Async_Bridge を WB Async Bridge に変更；● IP core が GowinSynthesis（デフォルト）と synplifyPro をサポート。

3 サポートされるプラットフォーム

今回のソフトウェアリリースでサポートされるプラットフォームは以下のとおりです。

Windows	Windows 7/8/10(32bit/64 bit) Windows XP/7 (32bit)
Linux	Centos6.8/7.0/7.5(64 bit) Ubuntu 18.04 LTS

4ポート

ポート番号	ポートタイプ	ポートの説明
36545	ユーザー定義プロトコルポート	GOWIN アナライザオシロスコープのディスプレイと Jtag server との通信に用いる
36546	ユーザー定義プロトコルポート	GOWIN アナライザオシロスコープのディスプレイと Jtag server との通信に用いる
10559	ユーザー定義プロトコルポート	YunYuan ソフトウェアバックエンドツールの license server ポート
27020	TCP ポート	YunYuan ソフトウェアフロントエンドツール synplifyPro の license server ポート

5 環境変数設定

LM_LICENSE_FILE 環境変数設定

1. Node-Locked license の変数値 : license ファイルの保存場所、例 :
“D:\Synopsys\license.txt”
2. Floating license の変数値 : license ファイルの保存場所、例 :
“27020@192.168.31.220”、そのうち “192.168.31.220” は floating license サービスを起動するサーバーIP アドレスです。

6ファイル

今回のソフトウェアリリースでは **Gowin YunYuan** ソフトウェアのファイルが含まれ、インストールディレクトリに **PDF** ファイルがパッケージされています。以下はファイルのリストです。

ファイル	ファイル形式
SUG100-2.2J_Gowin YunYuan ソフトウェアユーザーガイド.pdf	PDF
SUG101-1.9J_Gowin 設計制約ガイド.pdf	PDF
SUG114-2.0J_Gowin アナライザオシロスコープユーザーガイド.pdf	PDF
SUG282-1.7J_Gowin パワーアナライザユーザーガイド.pdf	PDF
SUG283-2 1J_Gowin プリミティブガイド.pdf	PDF
SUG284-1.9J_Gowin IP コアジェネレーターユーザーガイド.pdf	PDF

7 既知の問題

次の問題は次のバージョンで解決します。

1. 現在のところ、32 ビットシステムでは、GAO および IP コアジェネレータで IP ソフトコアを生成することができません。
2. Hierarchy 表示機能は VHDL 設計解析をサポートしていません。VHDL 設計を追加すると、エラー情報が IDE の出力ウィンドウに表示されますが、synplifyPro による合成には影響しません。
ERROR: Hierarchy can not support VHDL
3. GowinSynthesis は VHDL 設計合成をサポートしません。合成に VHDL デザインが含まれていると、エラー情報が IDE の出力ウィンドウに表示されます。合成するには synplifyPro を使用してください。
Error (EXT3044): Analyze: cannot read format vhdL in this product
Error (EXT0304): Fail to analyze the input design file
4. GAO のキャプチャに問題が発生した時、キャプチャ信号数とキャプチャ深度を減らしてみてください。解決しない場合は GOWIN テクニカルサポートにお問い合わせください。
5. 現在、合成ツールの DSP に対する rtl 設計合成は以下の状況をサポートしていません。合成について問題がある場合、GOWIN テクニカルサポートにお問い合わせください。
 - ALU54D 非同期モードでは ACCLOAD_REG のマッピングをサポートしません。
 - MULTALU36X18/MULTADDALU18X18 の出力がレジスタを経由する時、mode 2 に合成できない場合があります。

